

公益財団法人山田満育英会 令和7年度事業報告書

自 令和7年1月1日
至 令和7年12月31日

1. 奨学金支給事業

前年度に引き続き、「医療機器業界の発展に寄与する学生を支援する」という財団の理念に基づき、理学・工学・情報学・医工学（医用工学）の分野で修学している者で、医工系の技術開発職または医工系の技術開発に関する研究職を目指す者に対し奨学生の募集をおこなった。

1) 対象者

- ①国内の大学・大学院に在籍している者で、理系分野を専攻している者
- ②人物・学業について優秀で、経済的な理由により修学が困難であると認められる者
- ③大学長等の推薦を受けた者

2) 募集期間

令和7年4月1日から同年5月31日まで

3) 募集・応募方法

大学の奨学金担当事務局を通じて募集をかけるとともに、当財団ホームページ（<https://www.yamadamitsuru-ikuei.org/>）においても募集要項を公開した。申請書などの提出書類は、ホームページからすべてダウンロードできるよう整備をおこなった。

当財団所定の形式に従い、大学長等の推薦を得て奨学金担当事務局を通じて51名からの応募があった。

4) 選考

応募者から提出された申請書類をもとに経済状況、学業成績、作文（新規申請者のみ）による人物評価を点数化し、各点数を合算した結果で採用者を決定した。なお、経済状況および学業成績は事務局が集計し、作文は選考委員が採点をおこなった。7月に選考員会を開催し、最終審査をおこなった結果 22 名を採用する旨の決議に理事全員が同意し採用を決定した。

【大学別採用数】

横浜国立大学	1名	東京科学大学	1名
関西学院大学	1名	東京都立大学	1名
関西大学	1名	東北大学	1名
京都大学	1名	徳島大学	1名
金沢大学	1名	北海道大学	1名
九州大学	2名	名古屋大学	1名
慶應義塾大学	2名	立命館大学	2名
早稲田大学	2名		
大阪公立大学	1名		
大阪大学	1名		
筑波大学	1名		

以上 22 名

5) 奨学金支給額

月間支給額 : 4 万円/名

年間支給額 : 48 万円/名

奨学生 : 22 名

総支給額 : 1,056 万円

2. 奨学生交流会の実施

学生同士の交流を図るため、また当財団の設立趣旨への理解を深めてもらうことを目的に、奨学生交流会を令和 7 年 8 月 29 日に開催した。奨学生 22 名に案内を出し参加を募ったところ、希望者 13 名の学生を招いての開催となった。当日は、財団の母体である大研医器株式会社本社（大阪府和泉市）にて、研究開発の現場や医療機器を製造する工場を見学。また理事長からの講話、開発担当者への質疑応答の時間を設け、積極的な意見交換をおこなうことができた。終了後はささやかな懇親会を催し、学生・開発メンバー・事務局が和やかな雰囲気の中で話すことができ、親睦を深める良い機会となった。